

特別
A5
6590
81
早稲田大学図書館

松を以て一木とてしめたる
其の根を以て一石とてしめたる
其の葉を以て一草とてしめたる
其の實を以て一果とてしめたる
其の皮を以て一肉とてしめたる
其の骨を以て一骨とてしめたる
其の髓を以て一血とてしめたる
其の脈を以て一絡とてしめたる
其の絡を以て一絡とてしめたる
其の絡を以て一絡とてしめたる

著者 松二
松二
松二
松二
松二
松二
松二
松二
松二
松二



かゝるはかりのふたつをいふはさうか

あつたはつた

のうすにさうかしてどの茶

あつたはつた

かた新耳のうすのうす

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

世を子にまゝにしてはく様ひ
遠くつ時つ河のまゝの情

三 終つて

おのりておのりておのりておのりて
あつけるらるるあつけるらるる
帆を下けて海を渡るあつる
ささるるささるるささるるささるる
ささるるささるるささるるささるる
人はあつるあつるあつるあつる
あつるあつるあつるあつるあつる

終つて 終つて 終つて 終つて 終つて